

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
 【部門区分】第 1 部門第 2 区分
 【発行日】平成22年9月16日(2010.9.16)

【公開番号】特開2008-200089(P2008-200089A)
 【公開日】平成20年9月4日(2008.9.4)
 【年通号数】公開・登録公報2008-035
 【出願番号】特願2007-36351(P2007-36351)
 【国際特許分類】

A 6 3 F 5/04 (2006.01)

【F I】

A 6 3 F 5/04 5 1 6 F

A 6 3 F 5/04 5 1 6 D

A 6 3 F 5/04 5 1 6 E

【手続補正書】
 【提出日】平成22年7月29日(2010.7.29)
 【手続補正 1】
 【補正対象書類名】特許請求の範囲
 【補正対象項目名】全文
 【補正方法】変更
 【補正の内容】
 【特許請求の範囲】
 【請求項 1】

外周面に複数種類の図柄が配列されている複数のリールと、
 入賞に伴い遊技媒体の払い出しが行われる小役と入賞に伴い遊技媒体を要せずに次の遊技を行わせるリプレイを含む複数種類の役の当否を決定する内部抽選を行う抽選手段と、

前記複数のリールを回転させる制御と、前記複数のリールを内部抽選の結果に応じて停止させる制御とを行うリール制御手段と、

通常状態と、通常状態よりも前記小役の入賞確率を上昇させた複数種類のボーナス状態との間で遊技状態を移行させる制御を行う遊技状態移行制御手段と、

前記内部抽選におけるリプレイの当選確率を予め定められた変動契機で変動させる制御を行うリプレイ確率制御手段と、を備え、

前記複数のリールの停止状態において有効ライン上に役の入賞形態を示す図柄組合せが表示されていることに基づいて役が入賞する遊技機であって、

前記抽選手段が、

前記通常状態での内部抽選において、前記小役および前記リプレイに加えて前記各ボーナス状態への移行契機となる複数種類のボーナスの当否を決定しており、複数種類のボーナスのいずれかが当選すると、当選したボーナスが入賞するまで当該ボーナスが当選した状態を持ち越すことができるようになっており、

前記遊技状態移行制御手段が、

前記通常状態における内部抽選で前記複数種類のボーナスのうち特殊ボーナスが当選すると、当選した特殊ボーナスが入賞することによって遊技状態を特殊ボーナス状態へ移行させ、特殊ボーナス状態の予め定められた終了条件の成立に伴い特殊ボーナス状態を終了させて遊技状態を通常状態へ移行させる制御を行い、

前記リプレイ確率制御手段が、

前記特殊ボーナスの当選、前記特殊ボーナスの入賞、および前記特殊ボーナス状態の終了のいずれとも異なる契機を前記変動契機として、前記リプレイの当選確率を変動させる制御を行うことを特徴とする遊技機。

【請求項 2】

請求項 1 において、

前記リプレイ確率制御手段が、

前記特殊ボーナス状態とは異なるボーナス状態の終了を前記変動契機としてリプレイの当選確率を変動させる制御を行うことを特徴とする遊技機。

【請求項 3】

請求項 1 または 2 において、

前記特殊ボーナス状態とは異なるボーナス状態として、第 1 ボーナス状態と第 2 ボーナス状態とが設定されており、

前記リプレイ確率制御手段が、

前記第 1 ボーナス状態の終了を前記変動契機としてリプレイの当選確率を第 1 の確率に設定するとともに、前記第 2 ボーナス状態の終了を前記変動契機としてリプレイの当選確率を第 1 の確率よりも低い第 2 の確率に設定する制御を行うことを特徴とする遊技機。

【請求項 4】

請求項 1 ~ 3 のいずれかにおいて、

前記リプレイ確率制御手段が、

前記複数のリールの停止状態において前記特殊ボーナスの入賞形態を示す図柄組合せとは異なる所定の図柄組合せが表示されていることを前記変動契機としてリプレイの当選確率を変動させる制御を行うことを特徴とする遊技機。

【請求項 5】

請求項 1 ~ 4 のいずれかにおいて、

前記リプレイ確率制御手段が、

前記通常状態での内部抽選における前記特殊ボーナスとは異なるボーナスの当選を前記変動契機としてリプレイの当選確率を変動させる制御を行うことを特徴とする遊技機。

【請求項 6】

請求項 1 ~ 5 のいずれかにおいて、

前記リプレイとして、通常リプレイと特殊リプレイとが設定されており、

前記抽選手段が、

前記特殊ボーナス状態では内部抽選で前記通常リプレイおよび前記特殊リプレイの当否を決定するとともに、内部抽選の結果に関わらず前記小役を当選した状態に設定し、

前記リール制御手段が、

前記複数のリールのそれぞれについて所定の引き込み範囲で図柄を有効ライン上に引き込む制御を行う通常制御状態と、前記複数のリールのうち少なくとも 1 つリールについて通常制御状態よりも図柄の引き込み範囲が狭い特殊制御状態とを遊技状態に応じて切り替え、前記特殊ボーナス状態では前記特殊制御状態に設定し、

前記リプレイ確率制御手段が、

前記特殊ボーナス状態において前記特殊リプレイが入賞したことを前記変動契機としてリプレイの当選確率を変動させる制御を行うことを特徴とする遊技機。

【請求項 7】

外周面に複数種類の図柄が配列されている複数のリールと、

入賞に伴い遊技媒体の払い出しが行われる小役と入賞に伴い遊技媒体を要せずに次の遊技を行わせるリプレイとを含む複数種類の役の当否を決定する内部抽選を行う抽選手段と、

前記複数のリールを回転させる制御と、前記複数のリールを内部抽選の結果に応じて停止させる制御とを行うリール制御手段と、

通常状態と、通常状態よりも前記小役の入賞確率を上昇させたボーナス状態との間で遊技状態を移行させる制御を行う遊技状態移行制御手段と、

前記内部抽選におけるリプレイの当選確率を予め定められた変動契機で変動させる制御を行うリプレイ確率制御手段と、を備え、

前記複数のリールの停止状態において有効ライン上に役の入賞形態を示す図柄組合せが

表示されていることに基づいて役が入賞する遊技機であって、

前記抽選手段が、

前記通常状態での内部抽選において、前記小役および前記リプレイに加えて前記ボーナス状態への移行契機となるボーナスの当否を決定しており、ボーナスが当選すると、ボーナスが入賞するまでボーナスが当選した状態を持ち越すことができるようになっており、

前記遊技状態移行制御手段が、

前記通常状態における内部抽選でボーナスが当選するとともに、当選したボーナスが入賞することによって遊技状態を通常状態からボーナス状態へ移行させる制御を行い、

前記リプレイ確率制御手段が、

前記ボーナスの当選、前記ボーナスの入賞、および前記ボーナス状態の終了とは異なる契機を前記変動契機として、前記リプレイの当選確率を変動させる制御を行うことを特徴とする遊技機。

【請求項 8】

請求項 7 において、

前記リプレイとして、通常リプレイと特殊リプレイとが設定されており、

前記抽選手段が、

前記ボーナス状態では内部抽選で前記通常リプレイおよび前記特殊リプレイの当否を決定するとともに、内部抽選の結果に関わらず前記小役を当選した状態に設定し、

前記リール制御手段が、

前記複数のリールのそれぞれについて所定の引き込み範囲で図柄を有効ライン上に引き込む制御を行う通常制御状態と、前記複数のリールのうち少なくとも 1 つリールについて通常制御状態よりも図柄の引き込み範囲が狭い特殊制御状態とを遊技状態に応じて切り替え、前記ボーナス状態では前記特殊制御状態に設定し、

前記リプレイ確率制御手段が、

前記ボーナス状態において前記特殊リプレイが入賞したことを前記変動契機としてリプレイの当選確率を変動させる制御を行うことを特徴とする遊技機。

【請求項 9】

請求項 1 ～ 8 のいずれかにおいて、

前記ボーナス状態の遊技では、前記通常状態の遊技よりも入賞の判定対象となる有効ラインの数が少ないことを特徴とする遊技機。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】発明の名称

【補正方法】変更

【補正の内容】

【発明の名称】遊技機